

こんにちは

日本共産党

# 横浜市議団です

日本共産党  
横浜市議員団  
2007. 8. 1号  
横浜市中区港町1-1(市庁舎内)  
電話 671-3032 FAX 641-7100  
E-mail: info@jcp-yokohama.com  
http://www.jcp-yokohama.com/

## 小中学校の“蒸し風呂”教室に扇風機を！ 「暑さ対策」を日本共産党が市長に申し入れ

横浜市内の公立小中学校の普通教室にはクーラーはおろか扇風機も設置されておらず、夏の教室は暑さで“蒸し風呂”状態です。そのため、子どもたちは頭から水をかぶったり、熱中症の症状を訴える子どももいると報告されています。とりわけアトピーをもつ子どもは汗で症状が悪化するなど、たいへんです。

すでに横浜市内の私立学校ではすべてクーラーが設置されており、川崎市では昨年すべての小中学校に扇風機が設置されました。

文部科学省の「学校環境衛生基準」では、「夏季は30℃以下」「もっとも望ましい温度

は25～28℃」となっております、労働安全衛生法などにおいても同様の基準です。

日本共産党横浜市議団は毎年、党県委員会などとともに教室の「暑さ対策」を申し入れてきましたが、今年も申し入れを行い、①“蒸し風呂”状態を緊急に解消すること。クーラー、冷風機、扇風機の設置、一定気温以上の際の授業の休止やプール授業への切り替えを検討すること。

②今年の8月末、9月の授業に間に合うようにすること、を申し入れました。



## 06年度横浜市一般会計 「財政きびしい…」といいますが 今年も64億7500万円の实质黒字

横浜市が発表した2006年度一般決算の概要によると、一般会計における実質収支は前年度に比べ約16億9500万円増の64億7500万円となりました。この金額の半分は財政調整基金に繰り入れ（貯金のようなもの）、残りの半分は今年度予算に繰越されます。

その理由として、市は「効率的・効果的な予算執行に取り組んだことにより」としてい

ます。中田市長は就任以来「財政の健全化」を理由に、国基準・他都市以上はやらないと、いままで横浜市が育ててきた福祉サービスなどをことごとく切り捨ててきました。また、地区センターなど市民利用施設の有料化・値上げや職員削減など徹底的にコスト削減し、借金を繰り上げ返済してきました。

会社や家庭では、赤字より黒字の方がいい

にきまっていますが、家を買う時住宅ローンを組むように、借金が必要な時もあります。まして、市民の生活を守るべき自治体が早く借金を返して黒字にするために、市民の生活を犠牲にするなんてとんでもないとは思いませんか？

